

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、
レヴォーグを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてレヴォーグに触れられるときにぜひご一読ください。

LEVORG

基本操作

各部の名称と使い方

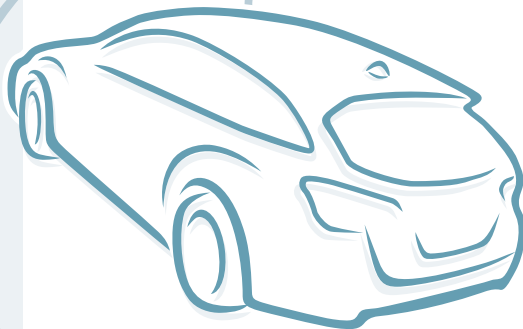
便利な機能

表示灯・警告灯

こんなときは



スマートフォン用
アプリでもご覧
いただけます。ダウ
ンロードはこちら



SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。取扱説明書を必ずお読みください。

1

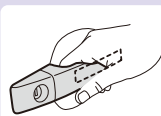
鍵を開ける



を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
ドアハンドルを握る。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。
再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も
可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店に
ご相談ください。

詳細は、
P.22「こんなときは」を
ご覧ください。



2

シートを調整する

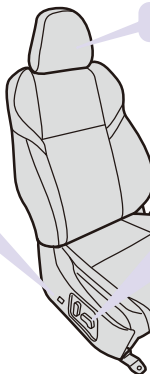
ランバーサポート（腰部支え
調整）

やわらかくなる



硬くなる

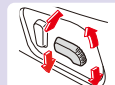
ヘッドレスト調整



スライド調整（前後の調整）



リクライニング調整



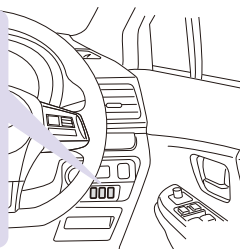
上下・座面前側の高さ調整

シートポジションメモリー機能


お好みのシート位置を登録できます。



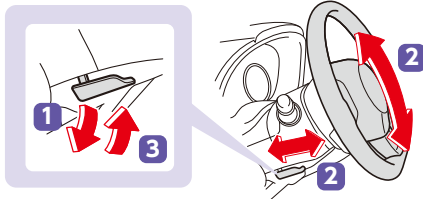
詳細は、取扱説明書
「第2章 運転する前に - シート -」をご覧ください。



※エンジンがかかっているときに調整してください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

3 ハンドルの位置を調整する

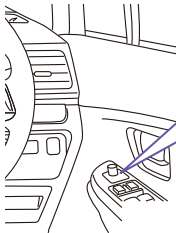


- 1 チルト / テレスコピックレバーを押し下げる。
- 2 ハンドル位置を合わせる。
- 3 チルト / テレスコピックレバーを引き上げる。

※ハンドルが固定されたことを確かめてください。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたはONのときに調整できます。



電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ：「L」または「R」に回して切り替える。

向きを調整する：スイッチを上下左右に動かす。

電動格納式ドアミラー

左右のミラーを同時に格納、通常の使用位置に復帰。

5 エンジンをつける



ブレーキペダルを
しっかり踏む



プッシュエンジンスイッチを
押す



エンジンが始動



緑色 (点灯)



消灯

次のようなときは・・・



 橙色 (点滅)

車両の異常が考えられます。
直ちにスバル販売店にご連絡
ください。

 緑色 (点滅)

ステアリングロックが
解除されていません。

6 セレクトレバーを操作する



マニュアルモード

セレクトレバーを **D** から **M** に動かすとマニュアルモードになります。パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速



1段上のギヤに変速

7 エンジンを止める



車を完全に停止する



セレクトレバーを **P** の位置にする



プッシュエンジンスイッチを押す

確認してください!(CVT車)

セレクトレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、プッシュエンジンスイッチは ACC (● に点灯) になり、警報ブザー (ピー——(連続)) が鳴ります。

車から離れるときは電源が OFF (●) になっていることを確かめてください。

消灯


駐車するときは、車が動き出さないように電動パーキングブレーキをかけてください。

かける



解除する



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

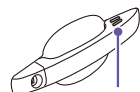
8 鍵を閉める



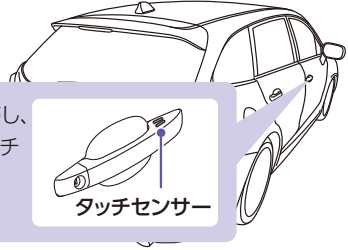
を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
ドアハンドルのタッチ
センサーに触れる。



タッチセンサー



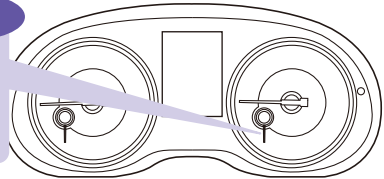
9 給油する

フューエルリッド (燃料給油口) の位置

メーター表示部の燃料計に
フューエルリッド (燃料給油口) の
位置を示す表示があります。

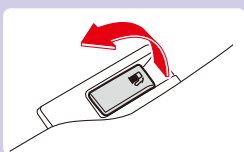


右側



フューエルリッドを開ける

運転席右下の
フューエルリッドオープナー
レバーを引き上げる。



指定燃料	タンク容量
1.6L 車： 無鉛レギュラーガソリン	約 60L
2.0L 車： 無鉛プレミアム (無鉛ハイオク) ガソリン	



詳細は、取扱説明書「第2章 運転する前に」、「第3章 運転するとき」をご覧ください。



マルチファンクションディスプレイ／操作スイッチ

時計や燃費などを表示したり、メンテナンス時期、誕生日などのお知らせ画面を表示します。

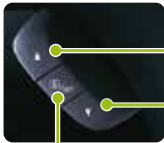


各種表示画面

操作スイッチで切り替えができます。



詳細は、取扱説明書「第4章 室内装備品の使いかた - マルチファンクションディスプレイ -」をご覧ください。

マルチインフォメーションディスプレイ
操作スイッチ

▲ (戻し) スイッチ / ▼ (送り) スイッチ

- ・画面表示の切り替え
- ・メーター初期作動など、各種項目の設定変更

i (インフォメーション) / SETスイッチ

- ・割り込み画面の再表示
- ・メーター初期作動など、各種項目の設定変更



AVHスイッチ

AVH(オートビークルホールド)

信号待ちなどの停止時にブレーキペダルから足を離しても、車両の停止状態を保持する機能です。



押す

AVH機能がONになる

AVH AVH表示灯(点灯)

アイドリングストップOFFスイッチ



押す

アイドリングストップが
作動停止状態になる



詳細は P.19「便利な機能」をご覧ください。


シートヒータースイッチ



HI : 早く温めたいとき
LO : 保温するとき
(通常使用位置)

表示灯

作動中に点灯

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

マルチインフォメーションディスプレイ

運転経過時間などを表示できます。
また警報や異常などを検知する割り込み画面で対処法を表示したり、各種項目の設定（カスタマイズ）ができます。

ステアリングスイッチ

EyeSight (ver.3) の設定ができます。

詳細は
P.10「便利な機能」
をご覧ください。

イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。

明るくなる



暗くなる



VDC OFFスイッチ

VDC を一時的に解除できます。
特殊な状況下において、VDCを一時的に解除して、駆動輪を適度にスリップさせたほうが、発進できる場合があります。

*仕様によりスイッチの位置が異なります。



詳細は P.16「便利な機能」をご覧ください。

シートポジションメモリー機能

お好みのシート位置を登録、呼び出しできます。
「1」または「2」およびアクセスキーごとにシート位置を登録して、呼び出しができます。



設定のしかたは、取扱説明書
「第2章 運転する前に - シート -」
をご覧ください。



SRVD OFFスイッチ



押す
SRVD が作動停止状態になる

SRVDは、車線変更時や後退時の後側方確認をアシストするシステムです。



詳細は P.17「便利な機能」をご覧ください。

プッシュエンジンスイッチ

プッシュエンジンスイッチの切り替え

ブレーキペダルを踏まずに、プッシュエンジンスイッチを押すと電源が切り替わります。
(エンジンはかかりません)



OFF 消灯 → ACC 橙色 (点灯) → ON

ワイパー&ウォッシャースイッチ/ヘッドランプウォッシャースイッチ

フロントワイパー



MIST	手動で作動
OFF	停止
AUTO	雨滴量により自動作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパー



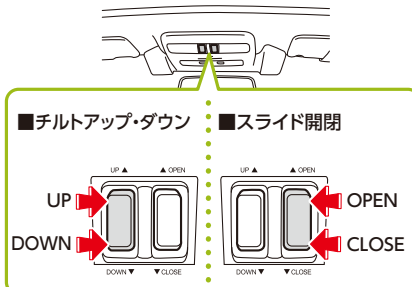
☞(上側)	連続作動中にウォッシャー液が噴射
HI	連続作動
LO	間欠(低速)作動
OFF	停止
☞(下側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが点灯しているとき、1秒以上手前に引く




電動ガラスサンルーフ ☼



チャイルドブローフ (リヤドア)

「LOCK」側にすると、車内からはリヤドアを開けられません。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

スマートリヤビューミラー

ルームミラーの鏡面に車両後方を映すことができます。






設定のしかたは、
取扱説明書「第2章 運転する前に
-ハンドルとミラーの調整-」
をご覧ください。



ライティングスイッチ/フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ



	車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプ	 メーター内表示灯
	車幅灯、尾灯、番号表示灯	
AUTO	センサー感知により自動点灯	



■ヘッドランプの上下を切り替える

上向き：レバーを前に押す



メーター内表示灯

下向き：レバーを元に戻す

■パッシング(合図)

レバーを手前に引いている間、ランプは上向きになります。

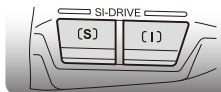


ハイビームアシストは P.19「便利な機能」をご覧ください。

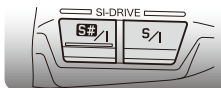
SI-DRIVEスイッチ

使用場面に応じて、走行モードを選択できます。

1.6L車



2.0L車







詳細は P.16「便利な機能」をご覧ください。

フォグランプスイッチ



メーター内表示灯

	リヤフォグランプ	
	フロントフォグランプ	

EyeSight (ver.3)

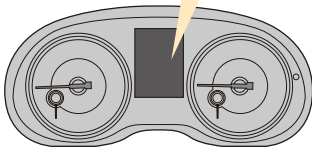
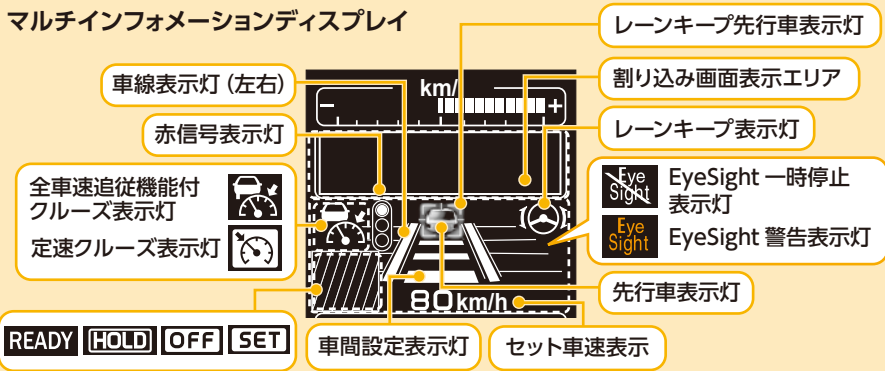
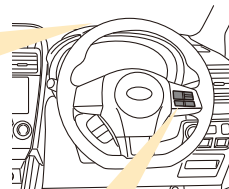


EyeSight (ver.3) は自動運転／自動衝突回避システムではありません。

EyeSight (ver.3) だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。周囲の状況、運転環境に注意して安全にご使用ください。ご使用前には取扱説明書をお読みください。

EyeSight (ver.3) はさまざまな機能によって運転者の判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。

マルチインフォメーションディスプレイ

EyeSightアシストモニター/
LEDインジケータ

ステアリングスイッチ



(レーンキープ)スイッチ

アクティブレーンキープをON/OFFする

車間設定スイッチ

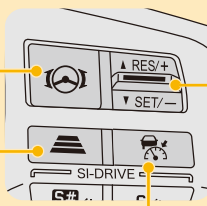
先行車との車間距離設定を切り替える



長

中

短



RES/+スイッチ

・クルーズコントロールをセットする

RES/+ 側

・セット車速を上げる
・一時解除から復帰する

SET/- 側

・セット車速を下げる




詳細、各種設定については、
EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



(クルーズ)スイッチ

・クルーズコントロールをON/OFFする
・クルーズコントロールのセット状態を解除する

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

ツーリングアシスト

自動車専用道路での、渋滞走行、高速走行での運転負荷軽減を目的とした運転支援システムです。全車速追従機能付クルーズコントロールとそれに連動して作動するアクティブレーンキープにより、アクセル、ブレーキ、ハンドルをシステムが制御することで運転をアシストします。

全車速追従機能付クルーズコントロール

前方の自車線上の先行車をステレオカメラにより認識し、自車速が0km/h～約120km/hのときに運転者が設定したセット車速を上限として、車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら追従走行する機能です。**本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。**



●全車速追従機能付クルーズコントロールの使いかた●

ON



(クルーズ) スイッチを押す



セット可能状態になると **READY** が表示されます。



RES/SETスイッチで
車速をセットする



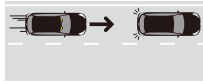
セット車速と **SET** が
表示されます。

先行車がない場合

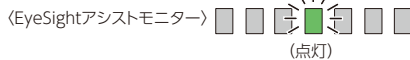
SET が点灯し、セット車速に応じた速度で定速走行します。

先行車がある場合

[先行車を認識すると] セット車速を上限として追従走行します。



“ピッ”と鳴り、先行車表示が出て、全車速追従機能付クルーズ表示灯が緑色に変わります。



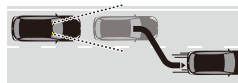
(点灯)

〈ブレーキ踏み増し要求警報〉

追従走行中に、クルーズコントロールによるブレーキ制御では減速しきれないと判断した場合、音と表示でお知らせします。

先行車がなくなった場合

[先行車を認識しなくなると] セット車速まで加速して定速走行します。




“ピッ”と鳴り、先行車表示が消えて、全車速追従機能付クルーズ表示灯が白色に変わります。



(消灯)

一時解除




 (クルーズ) スイッチを押す
または
ブレーキペダルを踏む

OFF

SET **HOLD**
が消えた状態で



 (クルーズ) スイッチを押す

アクティブレーンキープ



アクティブレーンキープは自動運転システムではありません。
わき見運転やハンドル手放し運転などを補助する装置ではありません。必ずハンドルを握って運
転してください。

高速道路や自動車専用道路を走行時、ステレオカメラが区画線や先行車を認識して自車の車線維持走行を補助したり（車線中央維持・先行車追従操舵機能）、車線を逸脱しないように（車線逸脱抑制機能）、電動パワーステアリングと協調してハンドル操作をアシストするシステムです。


車線中央維持・先行車追従操舵機能

全車速追従機能付クルーズコントロールをセットしているときに使用できます。

自車速0 km/h～約 120km/h で走行しているとき、区画線または先行車を認識して車両が車線の中央付近を維持するようにハンドル操作をアシストします。




●車線中央維持・先行車追従操舵機能の使いかた●

 (レーンキープ) スイッチを押す




ON



 が表示されます。


OFF



 と車線表示灯・レーンキープ先行車表示灯が消えます。

作動中



 が緑色に切り替わります。

区画線を認識して作動している場合は、車線表示灯が青色に点灯し、先行車を認識して作動している場合はレーンキープ先行車表示灯が青色に点灯します。



区画線を認識中



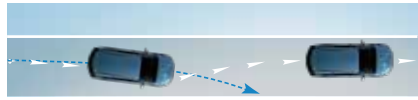
先行車を認識中




区画線と先行車を認識中

車線逸脱抑制機能

高速道路や自動車専用道路を自車速約 60km/h 以上で走行時、車線からはみ出しそうになると、システムがハンドル操作をアシストして、車線からの逸脱を抑制します。



●車線逸脱抑制機能の使いかた●

() (レーンキープ) スイッチを押す

ON



が表示されます。

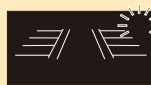


作動中  が緑色に切り替わります。

OFF



と車線表示灯が消えます。



プリクラッシュブレーキ

主に前方車両に衝突する可能性がある場合、警告音と表示でお知らせします。それでも運転者がブレーキを踏まない場合、システムが急ブレーキをかけます。衝突被害を軽減または衝突を回避する機能です。



プリクラッシュブレーキアシスト

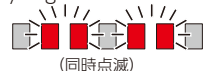
プリクラッシュブレーキ作動後、運転者がブレーキペダルを踏み込んだとき、ブレーキアシストが作動します。

プリクラッシュステアリングアシスト

システムが前方障害物に衝突する可能性があると判断したとき、運転者がハンドル回避操作を行った場合に作動します。



(EyeSightアシストモニター)



AT誤発進抑制制御/AT誤後進抑制制御

セレクトレバーの位置の入れ間違いや、ペダルの踏み間違いなどによる誤った前進および後進を抑制します。警告音と警告表示でお知らせします。

AT誤発進抑制制御

セレクトレバーが **D** または **M** のとき作動します。



(EyeSightアシストモニター)

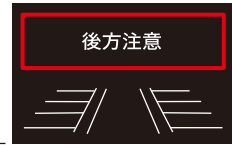


AT誤後進抑制制御

セレクトレバーが **R** でブレーキを踏んでいないとき作動します。

後退飛び出し抑制

後退時、アクセルペダルが必要以上に踏み込まれたとシステムが判断したとき作動します。警告音と警告表示でお知らせします。

**後退速度リミッター**

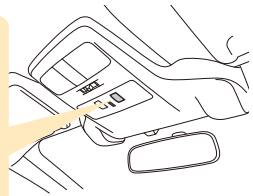
後退時、必要以上に加速しないように車速を制限します。制限速度は運転者が設定できます。音と表示でお知らせします。



- プリクラッシュブレーキ、プリクラッシュステアリングアシスト、AT誤発進抑制制御、AT誤後進抑制制御をOFFにすると●



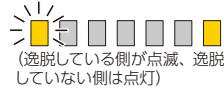
プリクラッシュブレーキOFFスイッチを長押しする

**警報&お知らせ機能****車線逸脱警報**

自車速が約 40km/h 以上で走行中に走行車線からはみだしそうになると、音と表示でお知らせします。



〈EyeSightアシストモニター〉

**ふらつき警報**

自車速が約 60km/h 以上で走行中に連続したふらつきを認識すると、音と表示でお知らせします。



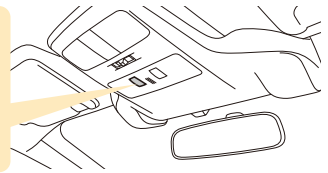
〈EyeSightアシストモニター〉



●車線逸脱警報、ふらつき警報をOFFにするとき●



車線逸脱警報OFFスイッチを長押しする



先行車発進お知らせ

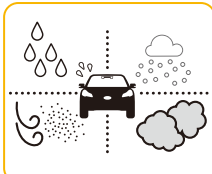
先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が停止し続けた場合、音声と表示でお知らせします。

先行車
発進しました。

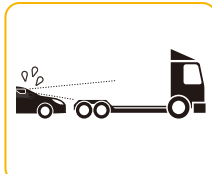


こんな場合はEyeSightが作動しないことがあります！

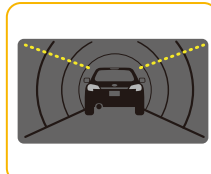
EyeSight (ver.3) は、あらゆる状況で衝突を回避するものではありません。EyeSight (ver.3) の認識性能・制御性能には限界があります。



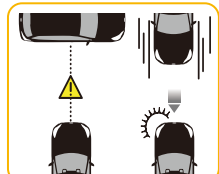
逆光、濃霧、はげしい雨



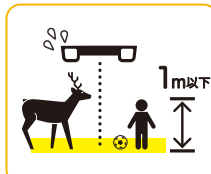
トレーラーなど
特殊な形状をしている車



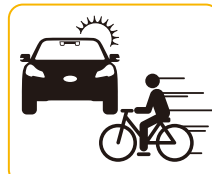
無灯火の車・暗闇



車の側面や対向車



子どもや動物



急な飛び出し
(自転車や人など)



集団で歩いている歩行者



シャッター、模様のない壁



詳細は、EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



大変危険です！

ダンボールや別の車両を対象に実験することは、絶対に行わないでください。



VDC OFFスイッチ

次のような特殊な状況下で、VDCを一時的に解除したほうが発進しやすい場合に使用します。

- 雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進するとき
- むかみ、深い雪にタイヤが埋まった状態から脱出するとき

タイプ A **タイプ B**

押す VDCが解除されます

VDC OFF 表示灯
 点灯：VDC 解除状態
 消灯：VDC 作動可能状態



詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備 -VDC-」をご覧ください。



SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

使用場面に応じて次の走行モードを選択できる機能です。

I (インテリジェントモード)

市街地走行などの日常の使用に適しています。

S (スポーツモード)

高速道路や郊外の道を走行するのに適しています。

S# (スポーツシャープモード)

山間部での走行や高速道路の合流、追い越し加速時などに適しています。

1.6L車

[S]スイッチ
Sモードに切り替わる



[I]スイッチ
Iモードに切り替わる

2.0L車

S#/Iスイッチ
S#モードとIモードが切り替わる




S/Iスイッチ
IモードとSモードが切り替わる



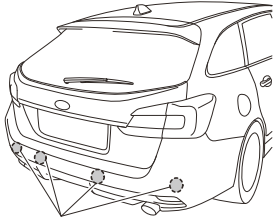
詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき -SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)-」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

RAB (Reverse Automatic Braking)

RAB(後退時ブレーキアシスト)は、後退時に壁や障害物に衝突するおそれがあるとき、マルチファンクションディスプレイやマルチインフォメーションディスプレイの表示と警報音で知らせ、必要に応じてシステムがブレーキを作動させ、衝突を回避または衝突の被害を軽減します。



リヤバンパーに付いている4つのソナーで検知します。



後退時に障害物を検知すると、マルチファンクションディスプレイに障害物との距離の範囲が表示され警報音が鳴ります。



詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備 -RAB(Reverse Automatic Braking)-」をご覧ください。



SRVD (Subaru Rear Vehicle Detection)

SRVD(後側方警戒支援システム)は、隣接車線の後方から接近する車両や後退時に左右から接近する車両の存在を検知して、車線変更や後退時に運転者の後側方確認をアシストするシステムです。

SRVDの支援機能

死角検知：走行時、死角にある隣接車線の車両を検知

車線変更支援：隣接車線の後方から高速で接近してくる車両を検知

後退支援：後退するときに左右から接近してくる車両を検知

検知するとドアミラー鏡面上のSRVD接近表示灯が点灯、点滅します。

※状況によっては、同時に警報音が鳴ります。



SRVD 接近表示灯

●SRVDの作動をOFFにするとき●



SRVD OFF スイッチを押す



SRVD OFF 表示灯

点灯：SRVD 解除、および一時停止状態

消灯：SRVD 作動可能状態



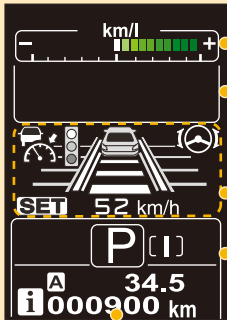
詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備 -SRVD(Subaru Rear Vehicle Detection)-」をご覧ください。



マルチインフォメーションディスプレイ

運転経過時間などを表示できます。また、警報や異常などを検知すると警告表示が割り込み表示され、対処法を表示します。操作スイッチで各種項目の設定ができます。

メーター表示部



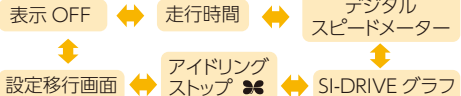
エコゲージ

EyeSight 表示

セレクトインジケーター / シフトポジション表示、SI-DRIVE 表示、警告灯または表示灯

オドメーター (積算距離計)、トリップメーター、**i** (インフォメーション) マーク

基本画面 操作スイッチで切り替えができます。



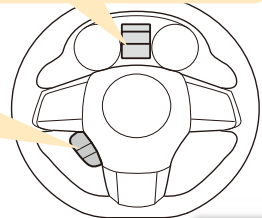
割り込み画面

操作スイッチ

i (インフォメーション) / SETスイッチ



▲ (戻し) スイッチ / ▼ (送り) スイッチ



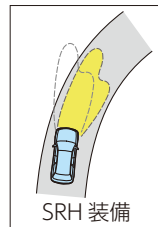
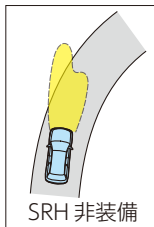
詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」をご覧ください。



SRH (ステアリング連動ヘッドランプ)

ハンドル操作や車速に合わせて、ヘッドランプの光軸を自動で調整し、カーブや交差点での進行方向を照らして、視認性を高める機能です。


詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - スイッチの使いかた -」をご覧ください。



SRH OFF 表示灯



点灯：作動停止状態
消灯：作動可能状態

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

アイドリングストップ

アイドリングストップとは、信号待ちや渋滞などで停止しているとき、燃費向上や排ガスの低減、アイドリング騒音低下のため自動でエンジンを停止・再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

走行中


走行中にアイドリングストップが作動可能な条件を満たすと、アイドリングストップ表示灯が点灯。

アイドリング
ストップ表示灯



点灯


アイドリングストップ作動

 のままブレーキペダルを踏んで停車すると、エンジンが自動的に停止。



点灯

エンジン再始動

 のままブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動。



消灯



●アイドリングストップの作動をOFFにするとき●



押す



アイドリングストップ OFF 表示灯

点灯：アイドリングストップシステム作動停止状態
消灯：アイドリングストップシステム作動可能状態



アイドリングストップ中の操作、アイドリングストップが作動可能な条件、エンジン再始動条件等の詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - アイドリングストップ -」をご覧ください。



ハイビームアシスト

ルームミラーに設置されたカメラセンサーにより、自動的にハイビームとロービームを切り替えます。

●ハイビームアシストの使いかた●

- ① AUTOの位置にする。
- ② スイッチを前方へ押す。

機能が ON になると・・・



ハイビームアシスト作動灯
(点灯)



詳細は、
取扱説明書「第3章 運転するとき
- スイッチの使いかた -」
をご覧ください。



メーターまたはメーター内のマルチインフォメーションディスプレイに表示される警告灯・表示灯を記載しています。

異常時に点灯 / 点滅。直ちに安全な場所に停車し、スバル販売店へご連絡ください。



ブレーキ警告灯

ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBDの電子制御システムに異常があると点灯（ABS警告灯も同時に点灯）。



AT油温警告灯

CVTのトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。CVTに異常があると点滅。



電動パーキングブレーキ警告灯

電動パーキングブレーキシステムに異常があると点灯。



チャージ警告灯

充電システムに異常があると点灯。



SRSエアバッグ警告灯

エアバッグに異常があると点灯。



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があると点灯。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



SRH警告灯

SRHシステムに異常があると点滅。



RAB警告灯

RABに異常があると点灯。



ハイビームアシスト警告灯

システムに異常があると表示。



LEDヘッドランプ警告灯

LEDヘッドランプに異常があると点灯。



EyeSight警告表示灯

EyeSightが故障したとき点灯、点滅。



AWD警告灯

異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行すると点滅。



ステアリング制御警告灯

パワーステアリングの電子制御システムに異常があると点灯。



エンジン警告灯

エンジン電子制御システム異常時点灯。触媒を損傷する可能性があるなどと点滅。



オートヘッドランプレベラー警告灯

オートヘッドランプレベラー（自動光軸調整機構）の電子制御システムに異常があると点灯。



SRVD警告表示/警告灯

SRVDシステムに異常があると点灯。システムの作動状況をマルチインフォメーションディスプレイに表示。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム（ABS）の電子制御システムに異常があると点灯。



アイドリングストップ警告灯/アイドリングストップOFF表示灯

警告灯（点滅）：アイドリングストップシステムに異常があるとき。
OFF表示灯（点灯）：システムを解除したとき。



VDC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯（点灯）：VDCの電子制御システムに異常があると点灯。
作動表示灯（点滅）：TCS機能作動時、VDC作動時に点滅。

グレードにより装備されていない機能もあります。エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



シートベルト
警告灯

運転席シートベルト未着用時に点灯。そのまま走行すると点滅または点灯&ブザー。



燃料残量警告灯

燃料残量が約 9L 以下になると点灯。



半ドア警告灯

プッシュエンジンスイッチの状態に関係なくドアまたはリヤゲートが完全に閉じていないときに点灯。

各装置の状態を示しています。



ライティング
スイッチ表示灯



フロントフォグ
ランプ表示灯



リヤフォグランプ
表示灯



ハイビーム/
パッシング
表示灯



ハイビームアシ
スト作動灯



方向指示器
表示灯



VDC OFF
表示灯



セキュリティ
表示灯



SI-DRIVE
表示灯



全車速追従機
能付クルーズ
表示灯



クルーズコント
ロールセット表
示灯



レーンキープ
表示灯



プリクラッシュ
ブレーキOFF
表示灯



電動パーキング
ブレーキ作動灯



AVH作動灯



車線逸脱警報
OFF表示灯



AVH表示灯



SRVD OFF
表示灯



EyeSight一時
停止表示灯



RAB OFF表示灯/
一時停止表示灯



SRH OFF表示灯



セレクトインジケーター/シフト
ポジション表示



アイドリングストップ表示灯/
アイドリングストップOFF表示灯



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」、EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



車の警報が鳴ってしまった!

次のいずれかの操作で、警報は止まります。

- ・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチを押して ACC にする。

盗難警報装置について

キーレスエントリー(キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック、暗証コード式キーレスエントリー)以外でドア、リヤゲートやボンネットが開けられたとき、車両両ホーンが鳴り、非常点滅表示灯(ハザードランプ)が点滅します。

初期設定では「作動なし」になっています。使用する場合は、警報を「作動あり」に設定してください。

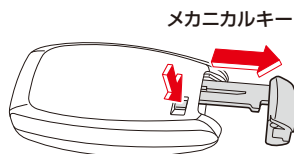


取扱説明書「第2章 運転する前に - セキュリティシステム -」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーを使用する

ボタンを押し、メカニカルキーを取り出します。
メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠します。

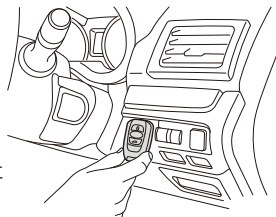


メカニカルキーで解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、次の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」の手順で電源 ON またはエンジン始動すれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①セレクトレバーが **P** であることを確認します。
- ②ブレーキペダルを踏みます。
- ③アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。
(ブザー (ピッ) が鳴り、プッシュエンジンスイッチが ACC または ON になります。)
- ④ブレーキペダルを踏んだままプッシュエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。



取扱説明書「第8章 万一のとき - ランプ類が点灯しないとき、電気装置が作動しないとき -」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、スペアキーを作るときに必要なになりますので、車内以外の場所に大切に保管してください。

スペアキーを作るときは、スバル販売店にご相談ください。

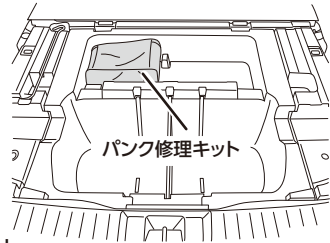


キーナンバー
プレート

■ タイヤがパンクしてしまった！

パンク修理キットを使って対応してください。

タイヤパンク修理キットは、カーゴルームの床下に収められています。



取扱説明書「第8章 万一のとき - パンクしたとき -」

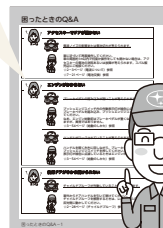


タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄、同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

そのほか困ったときは・・・

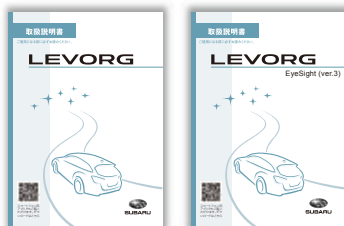
取扱説明書の巻末「困ったときの Q&A」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

.....

.....

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール  0120-052215

受付時間【平日】 9:00~17:00
【土日祝】 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は

(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居手続き 他)
- (2) お問い合わせ/ご相談

株式会社SUBARU

〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビスパルビル)

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp



スマートフォン用アプリでもご覧いただけます。ダウンロードはこちら